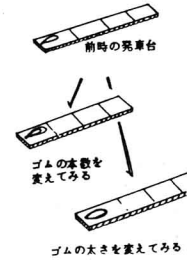


F

ゴムの
太さや
本数を
かえて
自動車
を走ら
せる

- 力が強いからよく走るんだ。
- もっと工夫してみよう。
- ゴムを5本にしてみよう。
- ゴムの数を増やしすぎると力が強すぎてだめだ。
- ぼくのは坂道を越すことができるよ。
- みんなで競争してみよう。



次のような観点で児童の活動を観察し評価の資料とした。

児童名	観点	ゴムののばし方を かえているか	ゴムの本数、太さ をかえているか	意欲的にとりくんで いるか	作品のできばえ
A		✓	✓	✓	色の工夫
B		✓	✓	✓	

その結果、ゴムの本数や太さをかえると力が強くなることには全児童が気付いた。

<本時のねらい> 6/8 ~ 7/8

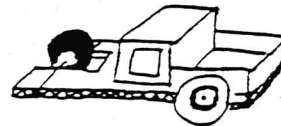
- ㊦: よく走るトラックを作るためにゴムのねじれを利用して走る車を作り楽しく遊ばせる。
- ㊧: 遊びに使う自動車の色や形を工夫させ、じょうぶで楽しいものを作らせる。

発車台がなくても走る自動車を見る。

G

教師の
演示を
見る

- あれ、どうして走るのかな。
- そうだ、ゴムの力だ。
- おもしろそうだな、トラックみたいだ。



トラックをはしらせよう。

H

ゴムの
ねじれ
を利用
して自
動車を
走らせ
る。

- スーパーボールにわゴムをつけて走らせるんだな。
- やってみよう。
- あっ、走った。
- もっと、走らせよう。
- うんとゴムをまけばいいんだ。
- トラックみたいだからにもつをのせてみよう。
- つみ木が3コもはこべるぞ。
- トラックに色紙をはってみよう。